

令和8年度予算見積調書

課室名: 行政・デジタル改革課

担当名: DX推進担当

内線: 2121

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N65	DX推進事業（内部管理経費）			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	デジタルトランスフォーメーション推進費	
事業期間	平成29年度～	根拠法	デジタル社会形成基本法 官民データ活用推進基本法	針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	9	
				分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	9-4, 9-b	
1 事業概要	<p>デジタルの活用で生産性を高め、県民サービスの向上につなげる行政DXを推進する。</p> <p>ア 音声認識技術による音声テキスト化 13,860千円 イ オープンデータ推進事業 5,039千円 ウ テレワーク・ペーパーレスの推進 1,509千円</p>								
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 音声認識技術による音声テキスト化 13,860千円 会議等に係る業務の効率化を図るため、音声テキスト化システムの全庁での業務活用を推進する。</p> <p>イ オープンデータ推進事業 5,039千円 官民データ活用推進基本法により義務付けられているオープンデータの公開のため、埼玉県内の自治体が保有するデータを公開できるシステムを運用する。</p> <p>ウ テレワーク・ペーパーレスの推進 1,509千円 仕事に応じて、職員が様々な場所や働き方を選択できる環境を整備し、働き方改革や業務の効率化等を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 音声認識技術による音声テキスト化 音声テキスト化システムの全庁での運用を継続する。</p> <p>イ オープンデータ推進事業 オープンデータポータルサイトの運用を継続する。</p> <p>ウ テレワーク・ペーパーレスの推進 職員が様々な場所や働き方を選択できる環境の整備を継続する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア システム活用による業務時間の削減 イ 行政の透明性・信頼性の向上、企業におけるサービス創出への活用 ウ 職員のワークライフバランス及び生産性の向上</p>								
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	20,408	諸収入						19,759	△30,664
前年額	51,072		1,663					49,409	

事業内訳書

事業名	DX推進事業（内部管理経費）		
単位事業名	音声認識技術による音声テキスト化	予算額	13,860千円

○歳入

(単位:千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 雑入	649	△13	企業局・下水道局負担金
一般財源	13,211	13	
合計	13,860	0	

○歳出

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	13,860	0	サービス利用料
合計	13,860	0	

単位事業名	オープンデータ推進事業	予算額	5,039千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入			
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,039	0	
合計	5,039	0	

○歳出			
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	5,039	0	オープンデータポータルサイト運用業務委託
合計	5,039	0	

単位事業名	テレワーク・ペーパーレスの推進	予算額	1,509千円
-------	-----------------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,509	△2,563	
合計	1,509	△2,563	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	54	0	サテライトオフィス維持管理 2回分
需用費	462	0	機器整備代
役務費	993	△2,563	電話料金、通信料
合計	1,509	△2,563	